

## 青森市津波ハザードマップ及び青森市津波避難計画の更新について

### 1 津波避難対策

本市では、平成25年2月、県が公表した青森湾西岸断層帯（入内断層）想定地震による津波浸水予測図に基づき、平成25年度に作成した「青森市津波ハザードマップ」と「青森市津波避難計画」を活用し、津波避難対策に取り組んできたところ。

### 2 津波ハザードマップ及び津波避難計画の更新

#### (1) 更新の理由

令和2年4月に内閣府から「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル」が公表されたことを踏まえ、県において独自にシミュレーションを行い、令和3年5月新たな津波浸水想定を含む解説書が公表された。

本市では、この公表を受け、津波浸水想定区域や津波に関する防災情報を記載した「津波ハザードマップ」を更新するとともに、当該ハザードマップに応じ「津波避難計画」を更新することとした。

#### (2) 津波ハザードマップ及び津波避難計画の特徴

津波ハザードマップ等の更新に当たっては、内陸直下型地震である入内断層の地震モデルに加えて、海溝型地震である日本海溝の地震モデルを併せて記載し、特徴の異なる2種類の津波について、津波の到達時間、津波の高さ、津波の浸水域などを対比しながら、その避難方法について、垂直避難、水平避難などの避難方法の違いや、それぞれの避難場所についても分かりやすく記載し、津波避難計画は、津波ハザードマップとリンクするよう、地区ごとの基本的な避難行動を示すなどの工夫を凝らした。

#### (3) 活用方法

津波ハザードマップ等を活用することで津波浸水想定区域内の住民や事業者の皆様が日頃から避難所の確認や自身の避難行動について考えていただくほか、防災訓練や防災講話の場などの防災活動に活かしていくこと、さらには、青森市総合防災訓練における事前学習として、地域の実情を踏まえながら、実際の避難路を実地で確認を行っていただく訓練を取り入れるなど、自主防災組織や町会等の取組を支援していく。

### 3 今後の予定

令和4年4月下旬～ 津波浸水想定区域内の世帯及び事業所に対し津波ハザードマップを  
毎戸配布